

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1074））

2. 日時：平成30年6月25日 13時30分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

川崎安全管理調査官、義崎管理官補佐、植木主任安全審査官、津金主任安全審査官、村上主任安全審査官、田尻安全審査官

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 副室長 他9名

東北電力株式会社：原子力部（原子力設備） 担当 他3名

東京電力ホールディングス株式会社：原子力設備管理部 設備技術グループ 担当 他4名

中部電力株式会社：原子力部 設備設計グループ 担当 他1名

北陸電力株式会社：志賀原子力発電所 保守部 保守計画課 主任 他1名

中国電力株式会社：電源事業本部（原子力運営） 副長 他3名

電源開発株式会社：原子力技術部 設備技術室 担当 他1名

5. 要旨

（1）日本原子力発電から、本日の提出資料に基づき、ブローアウトパネル閉止装置の加振試験結果関係及び発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書等について説明があった。原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

（2）原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

【ブローアウトパネル閉止装置の加振試験結果関係】

○ブローアウトパネル閉止装置の加振試験で確認された不具合に対し、対策後の検証方法を含め具体的な対応方針について整理して提示すること。

○床応答スペクトルをブローアウトパネル閉止装置の下端で設定することの妥当性について説明すること。

（3）日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・東海第二発電所 ブローアウトパネル閉止装置の加振試験結果（速報）
- ・発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書
- ・東海第二発電所 発電用原子炉施設の火災防護に関する補足説明資料 火災防護について